

第4版

ハイキングA・B・C

安全に楽しく山を歩くために



1991年の初版発行以来、全国で長年にわたり愛用されてきた労山の初級者向けテキスト。今回は、登山界の新しい流れや最新の知識をとりいれて、全国連盟ハイキング委員会が英知を集め、内容やイラストを一新しました。

お待ちせしました！ 全面改訂版ができました

(主な内容)

1 自然のなかを歩く楽しさ 2 まず計画をたてよう 3 バテずに楽しく歩くには 4 どんな服装をすればよいか 5 どんなものを持っていくか 6 食料と飲み物 7 地図の見方 8 天候判断 9 誰でもできるトレーニング 10 事故やアクシデントが起こったら 11 自然を壊さず、いつまでも残しておくために

B5版 63ページ 1部300円 (30部以上まとめれば1部につき250円)
労山加盟団体は、送料を全国連盟が負担します。

◆お申し込みは全国連盟事務局に FAX または メールで
書名、部数、団体名、送付先を明記のうえ、お申込みください。
代金振替用紙を同封して発送します。

FAX 03-3235-4324 メール jwaf@jwaf.jp
〒162-0814 新宿区新小川町 5-24

2. まず、計画をたてよう 安全で楽しいハイキング・登山は計画作りから

(1) 計画のたて方

1) まず、やさしい山から
ハイキング・登山は、まずやさしい山から始めて、だんだんにステップアップして、高い山をめざしましょう。山登りを始めて1年くらいで、十分に夏の3000m級アルプス級まで歩けます。



【やさしい山とは】

- ① 交通の便がよく、標高の低い山 (おおむね、標高1200～1300m以下の山。ただし、南北に長い日本列島では、地域や季節によって登山の範囲が異なります)。
- ② 登山口から頂上までの高差差が少ない山 (おおむね、高差差800m以内)。
- ③ 岩場や雪、ヤブなど、危険な箇所がなく、登山道が整備された山。
- ④ 日帰り、行程がおおむね5時間以内の山。

2) 情報を収集する

① ガイドブック
まずは「ガイドブック」を読むことから始めましょう。ガイドブックには、